

# 誰もが自立できる 地域づくりをめざして



これからどうなる社会保障

～介護・生活困窮・子育てなどから考える～



日時 平成28年 **12月3日 [土]** 13:00～16:30 (開場12:30)

会場 **旭川市大雪クリスタルホール**  
レセプション室 旭川市神楽3条7丁目

収容人数  
150名

資料代  
300円

## プログラム

- 13:00～ 開会挨拶
- 13:10～14:30 講演「生活保障 排除しない社会へ」  
宮本 太郎氏 (中央大学教授, 一般社団法人 生活困窮者自立支援全国ネットワーク共同代表)
- 14:30～ 休憩
- 14:40～16:20 パネルディスカッション「社会的孤立を生まない地域づくり」  
パネリスト 安倍 信一氏 (社会福祉法人 美瑛慈光会 理事長・特別養護老人ホーム美瑛慈光園 総合施設長)  
パネリスト 菊池まゆみ氏 (社会福祉法人 藤里町社会福祉協議会 会長)  
パネリスト 櫛部 武俊氏 (一般社団法人 釧路社会的企業創造協議会 副代表)
- 16:20～ 閉会挨拶



主催/生活協同組合北海道高齢協, 北海道労働者協同組合 共催/旭川市  
後援/社会福祉法人 旭川市社会福祉協議会, 公益社団法人 北海道社会福祉士会 道北地区支部, NPO法人ワーカーズコープ

●お問い合わせ● 北海道労働者協同組合 TEL.0166-59-5280 FAX.0166-59-5283 担当 鶴岡



# 講師・パネリスト プロフィール



## 宮本 太郎氏

みやもと たろう



1958年東京都生まれ。中央大学法学部教授。政治学博士。比較政治、福祉政策論専攻。中央大学大学院法学研究科博士課程修了後、立命館大学法学部助教授、ストックホルム大学客員研究員、北海道大学法学部教授などを経て、2013年より現職。

## 安倍 信一氏

あべ しんいち



社会福祉法人美瑛慈光会理事長。特別養護老人ホーム相談員、ケアマネジャーを経て2001年に施設長に就任。2002年に通って泊まれて住み替えもできる宅老所『小規模多機能ホーム虹』を開設。その経験をもとに美瑛町介護保険事業計画(H18～)策定に参画。以後10年近くの歳月をかけ、過疎地域を含む生活圏に小規模多機能型居宅介護施設を中心としたサポート拠点を整備。自治体や地域資源と連携し、高齢者ケアとともに世帯や地域が抱える課題解消にも取り組み、厚生労働省「過疎地域における地域包括ケアシステム構築事例」となる。2009年に法人理事長に就任。

## 菊池まゆみ氏

きくち まゆみ



秋田県山本郡藤里町生まれ。社会福祉士 精神保健福祉士 主任介護支援専門員。1990年社会福祉法人藤里町社会福祉協議会入社。2002年事務局長、2014年常務理事兼上席事務局長就任。2015年10月藤里町社会福祉協議会会長兼上席事務局長就任。【社会福祉法人 藤里町社会福祉協議会の主な活動】「ひきこもり町おこしに発つ」秋田魁新報社より 2012年4月刊行。NHK「クローズアップ東北」「おはよう日本」「クローズアップ現代」他。

## 櫛部 武俊氏

くしべ たけとし



1951年富良野市生まれ。釧路市で23年間生活保護ケースワーカーとして奉職。この間、生活福祉事務所主幹として厚生労働省「生活保護受給者自立支援モデル事業」を牽引。この取り組みが「釧路モデル」として全国の注目を集める。釧路市定年退職の翌2012年に一般社団法人釧路社会的企業創造協議会を立ち上げ、副代表として生活困窮者の働く場づくりを担う。2013年釧路市・釧路管内生活相談支援センター長就任。

●お申込方法● 下記の表に必要事項をご記入のうえ、**12月2日**までにFAXにて送信ください。

(当日会場でのお申込みも可能ですが、事前申込みを優先し、先着順とさせていただきます。)

**参加申込書 FAX.0166-59-5283** (北海道労働者協同組合 シンポジウム担当宛)

1. (フリガナ) お名前		所属(企業名,団体名)		
2. (フリガナ) お名前				
3. (フリガナ) お名前				
ご住所	〒			
TEL	-	FAX	-	MAIL

※ご提供いただいた個人情報は今後のお知らせ以外の目的に使用しません。